## 国際交流:学生の海外派遣成果の公表(2023年度)

## (2024.11.30現在)

								(2024.11.30現在)
担当部署	プログラム名	主な留学先	派遣期間 (2023年4月1日~ 2024年3月31日の期間 に派遣を開始)	派遣者数	派遣目的	教育研究活動内容 [派遣事業の内容]	評価方法	成果 [認定単位数]
国際センター	協定校派遣留学 (長期公費交換)	アメリカ	8~10ヶ月	12名	本学と学生交換・派遣協定を締結している大学へ2学期間派遣する。 本学のグローバル人材を育成するためのプログラムとなり、派遣先国の言語を 学ぶだけでなく、各自の専門分野に応じた専門科目を受講する。 留学により、海外の大学で専門知識を深く勉強し、異文化や異なる価値観に接 することにより、国際的な視野をもち、主体的に活躍できるようになることを 目的としている。		験・実技・実習科目については1単位として換算し、本人の申請に基づき学部教授会が承認した科目に振り替える。科目内容が両校で一致す	
		カナダ		3名				1~44単位
		韓国		2名				
	協定校派遣留学 (中期公費交換・ 私費)	アメリカ	4ヶ月	12名	<del>- </del>			1~22単位
		カナダ		10名				
		韓国		1名				
		中国		8名				
		フィリピン		3名				
		インドネシア		2名				
	夏季短期留学	留学 (アメリカ、韓国、オー ストリア、インドネシ ア)	3週間~4週間	72名	本学協定校を中心とした現地教育機関にて、派遣地域の語学(英語、韓国語、ドイツ語、インドネシア語)を学ぶと共にその国の文化を体験することを目的としている。短期間の留学経験によって、関心の幅を広げ、自身の成長の機会へと繋げて行くことが期待される。	派遣地域での語学学習と共に現地の文化を体験することえ、異文化理解を深め、主体的に行動する力を身に付けた。	現地教育機関からの成績を元に授業時間数に応じ、1350分を2単位として換算し、別に定める各学部カリキュラム科目にて認定(R)される。単位認定は、学部教務委員会の審議を得て、学部教授会にて行われた。 *但し、インドネシアについては30時間を1単位(7イールドワーク)、675分を1単位(授業)として換算している。	2~6単位
		海外フィールドワーク (タイ)	8日間	5名	様々な国際協力の現場を訪問し、自ら参加することから学び、国際協力の方向性を模索する。訪問国の経済次性徴、政治社会、文化・宗教、人間の多様性などについても理解を深め、異文化体験をしながら、自分たちにできる国際貢献について考えることを目的としている。	様々な国際協力機関(国連、NGOなど)を訪問し、 多くの組織がどのように地域開発を支援している のかについて学んだ。	科目連動型のスタディツアーであるため、事前に該当科目を履修していることが参加条件となる。30時間を1単位(フィールドワーク)、675分を1単位(授業)として換算し、事前事後学習への出席およびレポート等の提出を元に該当科目にて評価される。単位認定は、学部教務委員会の審議を得て、学部教授会にて行われた。	2単位
		国際ボランティア (タイ、カンボジア)	2週間	13名	国際協力の現場で働きながら、異文化を体験することを目的としている。	ボランティア施設で現地スタッフと共に働くことで、国際的な社会貢献の在り方を学んだ。	30時間を1単位(ボランティア)として換算し、修了 証、レポートを元に別に定める各学部カリキュ ラム科目にて評価される。単位認定は、学部教 務委員会の審議を得て、学部教授会にて行われ た。	2単位
		留学・海外フィールド ワーク(フィリピン)	11日~15日間	7名	解剖学や理学用法演習の授業、シリマン大学附属病院における実習や訪問リハビリ演習に参加し、フィリピンにおける理学療法の実際を英語で直接体験することを目的としている。		30時間を1単位 (フィールドワーク)、675分を1単位 (授業)として換算し、別に定める各学部カリキュラム科目にて評価される。単位認定は、学部教務委員会の審議を得て、学部教授会にて行われた。	1単位
	春季短期留学	留学 (ニュージーランド、タ イ、フィリピン)	3週間~8週間	49名	本学協定校を中心とした現地教育機関にて、派遣地域の語学(英語)を学ぶと 共にその国の文化を体験することを目的としている。短期間の留学経験によっ て、関心の幅を広げ、自身の成長の機会へと繋げて行くことが期待される。	派遣地域での語学学習と共に現地の文化を体験することで、異文化理解を深め、主体的に行動する力を身に付けた。	現地教育機関からの成績を元に授業時間数に応じ、1350分を2単位として換算し、別に定める各学部カリキュラム科目にて認定(R)される。単位認定は、学部教務委員会の審議を得て、学部教授会にて行われた。	4~6単位
	その他	NYインターンシップ	3週間~8週間	10名	英語圏長期留学派遣学生向けのプログラムとなり、帰国後スムーズに留学経験 をキャリア形成に活かす力を身に付けることを目的としている。	日本のトップ企業をはじめ、世界の巨大企業が数 多く進出し、ダイナミックに変化を続ける都市 ニューヨークで、国際ビジネスを肌で感じ学ぶと 共に、世界中の文化・社会・生活に触れること で、国際感覚を身に付けることができた。	35時間を1単位(インターンシップ)として換算し、修 了証、報告書、週報を元に別に定める各学部カリキュラム科目にて評価される。単位認定は学 部教務委員会の審議を得て、学部教授会にて行 われた。	2~4単位